

シティプロモーション・アワード2023評価シート			組織または団体名・担当者	瑞浪市
応募部門:	市民協働課	主担当・副担当	細川 今井	
		*調査員採点	補正後	コメント
①目標設定	シティプロモーション事業に取り組もうとした課題認識は適切か 参考 リサーチ手法の的確性を説明可能か 現状分析及びターゲット分析のいずれも十分か 戦略・指針等に記述されているか	[REDACTED]		社人研などの分析の引用、市独自アンケートにおいて、シティプライドなどについての調査あり。自分の住んでいる市に対して関心が低い事を課題として設定
	シティプロモーションの目的(最終アウトカム)及び成果指標が地域の課題認識と十分な整合性があるか 参考 地域の課題認識との整合性は論理的か 指標は定量化されているか 目的は明文化されていたか	[REDACTED]		KPIなどは明確な記述がされているが、KGIとの関係性は曖昧な点が多い。移住・定住を目的としているため、現状の認識から目的に至るプロセスに飛躍が見られる
②ブランド構築	本アワードにおけるブランドとは、当該地域の特徴的なライフスタイル、滞在スタイルを基礎にして構築されるものであるが、そうした意味でのブランドの明確化ができているか 参考 当該地域における生活や滞在の特徴(スタイル)が明確になっているか ブランドのアウトプットは十分か	[REDACTED]		瑞浪市における暮らしなどから新しいシティプライドを作り出そうとしている点は特筆に値する。具体的には域学連携による「ミライ創ろまい課」の設置
	上記ブランド構築への市民参加は的確に行われているか 参考 ブランド構築にとって市民やステークホルダーの存在が決定的なものか ブランド構築の初期から市民やステークホルダーが参加しているか ブランド構築の過程に何らかの市民参加があるか	[REDACTED]		高校生、一般市民などをまきこんだ事業を行なっていることは注目に値する。高校生などを巻き込んだ場としてWeb媒体を選んだことも今後の展開に期待。今後横連携を進めることができれば、効果は大きく期待できる
	シティプロモーションの対象セグメント(ターゲット)とその設定根拠は明確か 参考 ブランドに沿った訴求対象が明確か 定住者への訴求に留意できているか 戦略・指針等に記述されているか	[REDACTED]		市民アンケートなどからターゲットを設定し、事業を設定していることは事業ターゲットが明確なこともわかる。
④競合または連携	シティプロモーションにおいて連携する地域(自治体)・団体及び競合する地域(自治体)の存在は明確か 参考 競合対象または連携対象の意義について理解されているか 戦略・指針等に記述されているか	[REDACTED]		beamsおよび圏域の百貨店と連携していることは官民連携と一種としてとらえることができる。
	ブランドの幅広い認知を獲得するためのメディア活用と成果指標(KPI)は的確か 参考 幅広い認知を実現するためのメディア活用と考えられるか 認知獲得状況を確認するための指標は論理的かつ明確か	[REDACTED]		「あつ森」「動画」などターゲットを明確とした事業を行なっている。
⑤シティプロモーションを実現するメディア活用の的確性	対象セグメントにターゲティングし、関心を惹起するためのメディア活用と成果指標(KPI)は的確か 参考 対象セグメントの関心を惹起できるメディア活用と考えられるか 関心惹起状況を確認するための指標は論理的かつ明確か	[REDACTED]		関心惹起などを含め、横展開を想定してのターゲット設定がしっかりしている。
	地域のブランドへの信頼を十分に信頼可能とする、「公共性」とデータにより裏打ちされた「場」を設定した上で、その「場」への確に誘導できた対象セグメントの信頼を形成するためのメディア活用と成果指標(KPI)は的確か 参考 対象セグメントを的確に誘導し、信頼を形成できるメディア活用と考えられるか 信頼形成状況を確認するための指標は論理的かつ明確か	[REDACTED]		特に集まれどうぶつの森でシティプロモーション事業では市内の高校・大学生を巻き込んだ取り組みは、若者向けのメディア活用として、他の自治体の参考となる取り組みである
	地域のブランドへの共感を十分に形成可能とする、地域に関わる人の思いや声が提起された「場」を設定した上で、その「場」への確に誘導できた対象セグメントの共感を形成するためのメディア活用と成果指標(KPI)は的確か 参考 対象セグメントを的確に誘導し、共感を形成できるメディア活用と考えられるか 共感形成状況を確認するための指標は論理的かつ明確か	[REDACTED]		今後の移住者を意識して、若者向けを中心としたシティプロモーションを展開しているが、市民全体の取り組みをどうするのか不明
⑥PDCA	メディア活用の各時点での訴求対象者による情報拡散・情報共有を促すためのメディア活用と成果指標(KPI)は的確か 参考 認知獲得・関心惹起・信頼形成・共感形成の各段階で、訴求対象者による情報拡散・情報共有を促すメディア活用と考えられるか 情報拡散・情報共有を確認するための指標は論理的かつ明確か	[REDACTED]		今回を取り上げられている事業それぞれにKPIが示されているので、各種指標の設定は明確だが、事業ごとの連携は不明
	対象セグメントに期待する行動を促すためのナッジ、インセンティブに係る取り組みと成果指標(KPI)は的確か 参考 対象セグメントに期待する行動を促すためのナッジ、インセンティブに係る取り組みと考えられるか 行動実現を確認するための指標は論理的かつ明確か	[REDACTED]		ウェブ上の展開などはそのものがナッジ的な動きと言えるが、今後の計画策定後どうするのかが課題。
	PDCAを的確に実現するため、成果指標の逐次の確認により事業の的確な運営を図っているか 参考 事業の逐次の確認を行っているか 事業の確認は定量的に行われているか 確認の結果に基づく事業運営を行っているか	[REDACTED]		市長がシティプロモーションに熱心ということもあり、次年度以降は組織改鑄が予定。そして、数値管理などもそこで実施予定。
⑦内部協力	団体または組織内部でのシティプロモーションへの理解・協力は獲得できているか 参考 自治体においては首長の、その他団体においてはトップの理解・協力は十分か 理事・管理職にあたる者の理解・協力は十分か シティプロモーション担当を除く各部局の理解度・協力度を的確に把握しているか 自治体等組織内における多様な施策との連携はとれているか	[REDACTED]		市長が熱心ということもあり、今後はトップダウンで実施可能性は高い。
	地域で行われているシティプロモーションに資する活動を的確に把握しているか 参考 地域でのシティプロモーションに資する活動を発見する仕組みはあるか 地域でのシティプロモーションに資する活動と連携する仕組みはあるか 戦略・指針等に記述されているか	[REDACTED]		担当の伊藤さんを核として様々な情報が集まっているように見受けられる。が、組織として対応することを考え欲しい
⑧地域活動の把握	設定された目標は実現できたか、あるいは実現に向けて進捗しているか 参考 目標は明確に設定されているか(既述) 目標実現の進捗を評価する方法は適切か 目標実現、あるいは実現に向けて進捗していることを定量的に説明できるか	[REDACTED]		市長の理解もあり組織体制も拡充することで期待がモチるが、「みずなみプロモーション」全体図がターゲット、プロセスをしっかりと整理し、周りの職員・市民を巻き込むことが必要である。網羅的にどのように進めるかが鍵
	*調査員は各細目に必要に応じ○△×等を記載し、コメント欄に評価に係る内容を記述したうえ、総合評価点として各欄太枠内に1~4のいずれかを記入			